
金丸弘美を囲むワンコイン勉強会 2回目

「日本の農業の実情を知ろう。

～実践例にみる農復活に必要なコト。自給率ってどうなる？」

全国 1000 の農漁村を歩き、逆転の発想で成功させた事例をとことん取材し、蓄積したノウハウをもって事例作りに全国を奔走する金丸弘美さんを囲み、みんなで意見を出し合い、シェアしながら学ぼうという手作り勉強会。

地方でも若者が元気、農業に活力がある、町に人を呼び込むなど、活気ある事例をたくさん紹介していただきます。ないない尽くしを、あるあるの笑顔に変える逆転の発想のヒントが満載。好きな仕事を呼び寄せる手法を公開。

前回は日本の農業の現状についてさまざまな角度から概要を語っていただきました。しかし、それだけではまだまだ。

2回目となる今回も引き続き現状を、ていねいに学んでいきたいと思います。とくに、「休耕田・遊農地は復活する手立てはあるのか？ 若者の農離れは本当なのか？ 新規就農者は増えるのか？ 自給率はどうなる？ といった「農」にまつわる諸問題について、イメージや思い込みと実際の現場の違いについて伺います。

さらには、「農」を切り口に、日本という国が抱える問題を、報道からではなく、現場の、地方の目線から見ていきたいと考えております。

また、今後の勉強会の企画案には、

- グリーンツーリズムや再生可能エネルギー等の海外視察の話、
 - 食育とは何？ 本当に必要な食育とは。
 - 「まちづくり」「地域おこし」に欠かせないコト、モノ。
 - 金丸さんの著書より、企画づくり、コーディネートへの仕掛けを学ぶ。
- などを考えております。リクエストも大歓迎。脱線もありです。奮ってご参加ください。
(企画担当：則竹知子)

◇講師：金丸弘美（かなまる ひろみ）食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー。

◆日程：2012年11月15日（木）

◆時間：18時30分～20時40分 ※18時10分開場。

◆会場：目黒区目黒1-3-2（マンション）アクティ目黒駅前 集会場の第二会議室
JR、地下鉄「目黒」駅より徒歩3分、

◆参加費：500円 ※当日、お支払いください。

- ◆定員：30名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
- ◆お申し込み&お問合せ：noritake36@w5.dion.ne.jp、090-4247-3227（則竹）
- ◆呼びかけ人：藤原ゆきえ、則竹知子、小口達也、加藤潤子、北方美穂

講師プロフィール：総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房地域活性化応援隊地域活性化伝道師、日本ペンクラブ会員環境委員会副委員長、明治大学農学部食料環境政策学科「食文化論」兼任講師、フェリス女子学院大学国際交流学科専門科目「地域と食文化」非常勤講師、農林水産省地産地消・普及拡大企画委員会委員、女性経営者発展支援事業（全国段階）企画委員（農水省）、高知県農業創造人材育成事業総合アドバイザー、小田原市行政戦略アドバイザー、高知県観光大使。著書に『ゆらしい島のスローライフ』（学研）、『給食で育つ賢い子ども』（ソトコト新書）、『田舎力 ヒト・物・カネが集まる5つの法則』（NHK生活人新書）、『「地元」の力 地域力創造7つの法則』（NTT出版）、『地域ブランドを引き出すカ トータルマネジメントが田舎を変える！』（合同出版）など多数。

<http://www.banraisya.co.jp/kanamaru/home/index.php>